

マタイ4:23 イエスはガリラヤの全地を巡り歩いて、諸会堂で教え、**御国の福音**を宣べ伝え、民の中のあらゆる病氣、あらゆるわずらいをおいやしになった。

マタイ9:35 イエスは、すべての町々村々を巡り歩いて、諸会堂で教え、**御国の福音**を宣べ伝え、あらゆる病氣、あらゆるわずらいをおいやしになった。

マタイ24:14 そしてこの**御国の福音**は、すべての民に対してあかしをするために、全世界に宣べ伝えられるであろう。そしてそれから最後が来るのである。

マタイ26:13 よく聞きなさい。全世界のどこでも、**この福音**が宣べ伝えられる所では、この女のした事も記念として語られるであろう」。

マルコ1:1 神の子イエス・キリストの福音のはじめ。

マルコ1:14 ヨハネが捕えられた後、イエスはガリラヤに行き、**神の福音**を宣べ伝えて言われた、(15)「時は満ちた、神の国は近づいた。悔い改めて**福音**を信ぜよ」。

マルコ8:35 自分の命を救おうと思う者はそれを失い、わたしのため、また**福音**のために、自分の命を失う者は、それを救うであろう。

マルコ10:29 イエスは言われた、「よく聞いておくがよい。だれでもわたしのために、また**福音**のために、家、兄弟、姉妹、母、父、子、もしくは畑を捨てた者は、(30) 必ずその百倍を受ける。すなわち、今この時代では家、兄弟、姉妹、母、子および畑を迫害と共に受け、また、きたるべき世では永遠の生命を受ける。

マルコ13:9 あなたがたは自分で気をつけていなさい。あなたがたは、わたしのために、衆議所に引きわたされ、会堂で打たれ、長官たちや王たちの前に立たされ、彼らに対してあかしをさせられるであろう。(10) こうして、**福音**はまずすべての民に宣べ伝えられねばならない。

マルコ14:9 よく聞きなさい。全世界のどこでも、**福音**が宣べ伝えられる所では、この女のした事も記念として語られるであろう」。

マルコ16:15 そして彼らに言われた、「全世界に出て行って、すべての造られたものに**福音**を宣べ伝えよ。

使徒行伝15:7 激しい争論があった後、ペテロが立って言った、「兄弟たちよ、ご承知のとおり、異邦人がわたしの口から**福音**の言葉を聞いて信じるようにと、神は初めのころに、諸君の中からわたしをお選びになったのである。

使徒行伝20:24　しかし、わたしは自分の行程を走り終え、主イエスから賜わった、**神のめぐみの福音**をあかしする任務を果し得さえしたら、このいのちは自分にとって、少しも惜しいとは思わない。

ローマ人への手紙1:1　キリスト・イエスの僕、**神の福音**のために選別たれ、召されて使徒となったパウロから―― (2) この福音は、神が、預言者たちにより、聖書の中で、あらかじめ約束されたものであって、 (3) 御子に関するものである。御子は、肉によればダビデの子孫から生れ、 (4) 聖なる霊によれば、死人からの復活により、御力をもって神の御子と定められた。これがわたしたちの主イエス・キリストである。 (5) わたしたちは、その御名のために、すべての異邦人を信仰の従順に至らせるようにと、彼によって恵みと使徒の務とを受けたのであり、 (6) あなたがたもまた、彼らの中であって、召されてイエス・キリストに属する者となったのである――

ローマ人への手紙1:9　わたしは、祈のたびごとに、絶えずあなたがたを覚え、いつかは御旨にかなって道が開かれ、どうにかして、あなたがたの所に行けるようにと願っている。このことについて、わたしのためにあかしをして下さるのは、わたしが霊により、**御子の福音**を宣べ伝えて仕えている神である。

ローマ人への手紙1:16　わたしは**福音**を恥としない。それは、ユダヤ人をはじめ、ギリシヤ人にも、すべて信じる者に、救を得させる神の力である。 (17) 神の義は、その福音の中に啓示され、信仰に始まり信仰に至らせる。これは、「信仰による義人は生きる」と書いてあるとおりである。

ローマ人への手紙2:15　彼らは律法の要求がその心にしるされていることを現し、そのことを彼らの良心も共にあかしをして、その判断が互にあるいは訴え、あるいは弁明し合うのである。 (16) そして、これらのことは、わたしの**福音**によれば、神がキリスト・イエスによって人々の隠れた事がらをさばかれるその日に、明らかにされるであろう。

ローマ人への手紙10:14　しかし、信じたことのない者を、どうして呼び求めることがあろうか。聞いたことのない者を、どうして信じることがあろうか。宣べ伝える者がいなくては、どうして聞くことがあろうか。 (15) つかわされなくては、どうして宣べ伝えることがあろうか。「ああ、美しいかな、良きおとずれを告げる者の足は」と書いてあるとおりである。 (16) しかし、すべての人が**福音**に聞き従ったのではない。イザヤは、「主よ、だれがわたしたちから聞いたことを信じましたか」と言っている。 (17) したがって、信仰は聞くことによるのであり、聞くことはキリストの言葉から来るのである。 (18) しかしわたしは言う、彼らには聞えなかったのであろうか。否、むしろ／「その声は全地にひびきわたり、／その言葉は世界のはてにまで及んだ」。

ローマ人への手紙11:28 **福音**について言えば、彼らは、あなたがたのゆえに、神の敵とされているが、選びについて言えば、父祖たちのゆえに、神に愛せられる者である。

ローマ人への手紙15:19 しるしと不思議との力、聖霊の力によって、働かせて下さったことの外には、あえて何も語ろうとは思わない。こうして、わたしはエルサレムから始まり、巡りめぐってイルリコに至るまで、キリストの福音を満たしてきた。

ローマ人への手紙16:25 願わくは、わたしの**福音**とイエス・キリストの宣教とにより、かつ、長き世々にわたって、隠されていたが、今やあらわされ、預言の書をとおして、永遠の神の命令に従い、信仰の従順に至らせるために、もろもろの国人に告知知らされた奥義の啓示によって、あなたがたを力づけることのできるかた、(27) すなわち、唯一の知恵深き神に、イエス・キリストにより、栄光が永遠より永遠にあるように、アアメン。

コリント人への第一の手紙4:15 たといあなたがたに、キリストにある養育掛が一人あつたとしても、父が多くあるのではない。キリスト・イエスにあつて、**福音**によりあなたがたを生んだのは、わたしなのである。

コリント人への第一の手紙9:12 もしほかの人々が、あなたがたに対するこの権利にあずかっているとすれば、わたしたちはなおさらのことではないか。しかしわたしたちは、この権利を利用せず、かえってキリストの福音の妨げにならないようにと、すべてのことを忍んでいる。

コリント人への第一の手紙9:14 それと同様に、主は、**福音**を宣べ伝えている者たちが福音によって生活すべきことを、定められたのである。

コリント人への第一の手紙9:18 それでは、その報酬はなんであるか。**福音**を宣べ伝えるのに**それ**を無代価で提供し、わたしが宣教者として持つ権利を利用しないことである。

コリント人への第一の手紙9:23 **福音**のために、わたしはどんな事でもする。わたしも共に**福音**にあずかるためである。

コリント人への第一の手紙15:1 兄弟たちよ。わたしが以前あなたがたに伝えた**福音**、あなたがたが受け入れ、それによって立ってきたあの**福音**を、思い起してもらいたい。(2) もしあなたがたが、いたずらに信じないで、わたしの宣べ伝えたとおりの言葉を固く守っておれば、この**福音**によって救われるのである。(3) わたしが最も大事なこととしてあなたがたに伝えたのは、わたし自身も受けたことであった。すなわちキリストが、聖書に書いてあるとおり、わたしたちの罪のために死んだこと、(4) そして葬られたこと、聖書に書いてあるとおり、三日目によみがえったこと、(5) ケパに現れ、次に、十二人に現れたことである。

コリント人への第二の手紙2:12 さて、キリストの**福音**のためにトロアスに行ったとき、わたしのために主の門が開かれたにもかかわらず、(13) 兄弟テトスに会えなかったのもので、わたしは気が気でなく、人々に別れて、マケドニヤに出かけて行った。

コリント人への第二の手紙4:3 もしわたしたちの**福音**がおおわれているなら、滅びる者どもにとっておおわれているのである。(4) 彼らの場合、この世の神が不信の者たちの思いをくらませて、神のかたちであるキリストの栄光の**福音**の輝きを、見えなくしているのである。

コリント人への第二の手紙8:18 わたしたちはまた、テトスと一緒に、ひとりの兄弟を送る。この兄弟が**福音**宣伝の上で得たほまれは、すべての教会に聞えているが、

コリント人への第二の手紙9:13 すなわち、この援助を行った結果として、あなたがたがキリストの**福音**の告白に対して従順であることや、彼らにも、すべての人にも、惜しみなく施しをしていることがわかってきて、彼らは神に栄光を帰し、(14) そして、あなたがたに賜わったきわめて豊かな神の恵みのゆえに、あなたがたを慕い、あなたがたのために祈るのである。

コリント人への第二の手紙10:14 わたしたちは、あなたがたの所まで行けない者であるかのように、むりに手を延ばしているのではない。事実、わたしたちが最初にキリストの**福音**を携えて、あなたがたの所までも行ったのである。

コリント人への第二の手紙11:4 というのは、もしある人がきて、わたしたちが宣べ伝えもしなかったような異なるイエスを宣べ伝え、あるいは、あなたがたが受けたことのない違った霊を受け、あるいは、受け入れたことのない違った**福音**を聞く場合に、あなたがたはよくもそれを忍んでいる。

コリント人への第二の手紙11:7 それとも、あなたがたを高めるために自分を低くして、神の**福音**を価なしにあなたがたに宣べ伝えたことが、罪になるのだろうか。

ガラテヤ人への手紙1:6 あなたがたがこんなにも早く、あなたがたをキリストの恵みの内へお招きになったかたから離れて、違った福音に落ちていくことが、わたしには不思議でならない。(7) それは福音というべきものではなく、ただ、ある種の人々があなたがたをかき乱し、キリストの福音を曲げようとしているだけのことである。

ガラテヤ人への手紙1:11 兄弟たちよ。あなたがたに、はっきり言うておく。わたしが宣べ伝えた福音は人間によるものではない。

ガラテヤ人への手紙2:1 その後十四年たってから、わたしはバルナバと一緒に、テトスをも連れて、再びエルサレムに上った。(2) そこに上ったのは、啓示によってである。そして、わたしが異邦人の間に宣べ伝えている福音を、人々に示し、「重だった人たち」には個人的に示した。それは、わたしが現に走っており、またすでに走ってきたことが、むだにならないためである。

ガラテヤ人への手紙2:5 わたしたちは、福音の真理があなたがたのもとに常にとどまっているように、瞬時も彼らの強要に屈服しなかった。

ガラテヤ人への手紙2:7 それどころか、彼らは、ペテロが割礼の者への福音をゆだねられているように、わたしには無割礼の者への福音がゆだねられていることを認め、

ガラテヤ人への手紙2:14 彼らが福音の真理に従ってまっすぐに歩いていないのを見て、わたしは衆人の前でケパに言った、「あなたは、ユダヤ人であるのに、自分自身はユダヤ人のように生活しないで、異邦人のように生活しながら、どうして異邦人にユダヤ人のようになることをしいるのか」。

エペソ人への手紙1:13 このキリストにおいて君達（異教人）もまた、真理の言すなわち君達の救いの福音を聴いたので——このキリストにおいて君達もまた、信ずることにより約束の聖霊をもって封印されたのであるが、(14) この聖霊こそ（実は）私達が神の王国を相続することの担保であり、私達を贖って神の所有とするのであって、（凡ては）神の栄光が讃美されんためである。

エペソ人への手紙3:6 それは、異邦人が、福音によりキリスト・イエスにあつて、わたしたちと共に神の国をつぐ者となり、共に一つのからだとなり、共に約束にあずかる者となることである。

エペソ人への手紙6:14 すなわち、立って真理の帯を腰にしめ、正義の胸当てを胸につけ、(15) 平和の福音の備えを足にはき、(16) その上に、信仰のたてを手に取りなさい。それをもって、悪しき者の放つ火の矢を消すことができるであろう。

エペソ人への手紙6:19 また、わたしが口を開くときに語るべき言葉を賜わり、大胆に**福音**の奥義を明らかに示しうるように、わたしのためにも祈ってほしい。(20) わたしはこの**福音**のための使節であり、そして鎖につながれているのであるが、つながれていても、語るべき時には大胆に語れるように祈ってほしい。

ピリピ人への手紙1:5 あなたがたが最初の日から今日に至るまで、**福音**にあずかっていることを感謝している。

ピリピ人への手紙1:7 わたしが、あなたがた一同のために、そう考えるのは当然である。それは、わたしが獄に捕われている時にも、**福音**を弁明し立証する時にも、あなたがたをみな、共に恵みにあずかる者として、わたしの心に深く留めているからである

ピリピ人への手紙1:12 さて、兄弟たちよ。わたしの身に起った事が、むしろ**福音**の前進に役立つようになったことを、あなたがたに知ってもらいたい。

ピリピ人への手紙1:16 後者は、わたしが**福音**を弁明するために立てられていることを知り、愛の心でキリストを伝え、

ピリピ人への手紙1:27 ただ、あなたがたはキリストの**福音**にふさわしく生活しなさい。そして、わたしが行ってあなたがたに会うにしても、離れているにしても、あなたがたが一つの霊によって堅く立ち、一つ心になって**福音**の信仰のために力を合わせて戦い、

ピリピ人への手紙2:22 しかし、テモテの錬達ぶりは、あなたがたの知っているとおりである。すなわち、子が父に対するようにして、わたしと一緒に**福音**に仕えてきたのである。

ピリピ人への手紙4:3 ついては、真実な協力者よ。あなたにお願いする。このふたりの女を助けてあげなさい。彼らは、「いのちの書」に名を書きとめられているクレメンスや、その他の同労者たちと協力して、**福音**のためにわたしと共に戦ってくれた女たちである。

ピリピ人への手紙4:15 ピリピの人たちよ。あなたがたも知っているとおりで、わたしが**福音**を宣伝し始めたころ、マケドニヤから出かけて行った時、物のやりとりをしてわたしの働きに参加した教会は、あなたがたのほかには全く無かった。

コロサイ人への手紙1:5 この愛は、あなたがたのために天にたくわえられている望みに基くものであり、その望みについては、あなたがたはすでに、あなたがたのところまで伝えられた**福音**の真理の言葉によって聞いている。(6)そして、この**福音**は、世界中いたる所でそうであるように、あなたがたのところでも、これを聞いて神の恵みを知ったとき以来、実を結んで成長しているのである。

コロサイ人への手紙1:23 ただし、あなたがたは、ゆるぐことがなく、しっかりと信仰にふみとどまり、すでに聞いている**福音**の望みから移り行くことのないようにすべきである。この**福音**は、天の下にあるすべての造られたものに対して宣べ伝えられたものであって、それにこのパウロが奉仕しているのである。

テサロニケ人への第一の手紙1:4 神に愛されている兄弟たちよ。わたしたちは、あなたがたが神に選ばれていることを知っている。(5)なぜなら、わたしたちの**福音**があなたがたに伝えられたとき、それは言葉だけによらず、力と聖霊と強い確信とによったからである。わたしたちが、あなたがたの間で、みんなのためにどんなことをしたか、あなたがたの知っているとおりでである。

テサロニケ人への第一の手紙2:2 それどころか、あなたがたが知っているように、わたしたちは、先にピリピで苦しめられ、はずかしめられたにもかかわらず、わたしたちの神に勇気を与えられて、激しい苦闘のうちに**神の福音**をあなたがたに語ったのである。

テサロニケ人への第一の手紙2:4 かえって、わたしたちは神の信任を受けて**福音**を託されたので、人間に喜ばれるためではなく、わたしたちの心を見分ける神に喜ばれるように、**福音**を語るのである。

テサロニケ人への第一の手紙2:8 このように、あなたがたを慕わしく思っていたので、ただ**神の福音**ばかりではなく、自分のいのちまでもあなたがたに与えたいと願ったほどに、あなたがたを愛したのである。

テサロニケ人への第一の手紙2:9 兄弟たちよ。あなたがたはわたしたちの労苦と努力とを記憶していることであろう。すなわち、あなたがたのだれにも負担をかけまいと思って、日夜はたらきながら、あなたがたに**神の福音**を宣べ伝えた。

テサロニケ人への第一の手紙3:1 そこで、わたしたちはこれ以上耐えられなくなって、わたしたちだけがアテネに留まることに定め、(2)わたしたちの兄弟で、**キリストの福音**における神の同労者テモテをつかわした。それは、あなたがたの信仰を強め、

テサロニケ人への第二の手紙1:8 その時、主は神を認めない者たちや、わたしたちの主イエスの福音に聞き従わない者たちに報復し、(9)そして、彼らは主のみ顔とその力の栄光から退けられて、永遠の滅びに至る刑罰を受けるであろう。

テサロニケ人への第二の手紙2:13 しかし、主に愛されている兄弟たちよ。わたしたちはいつもあなたがたのことを、神に感謝せずにはおられない。それは、神があなたがたを初めから選んで、御霊によるきよめと、真理に対する信仰とによって、救いを得させようとし、(14)そのために、わたしたちの福音によりあなたがたを召して、わたしたちの主イエス・キリストの栄光にあずからせて下さるからである。

テモテへの第一の手紙1:11 これは、祝福に満ちた神の栄光の福音が示すところであって、わたしはこの福音をゆだねられているのである。

テモテへの第二の手紙1:8 だから、あなたは、わたしたちの主のあかしをすることや、わたしが主の囚人であることを、決して恥ずかしく思ってはならない。むしろ、神の力にささえられて、祝福のために、わたしと苦しみを共にしてほしい。

テモテへの第二の手紙1:10 そして今や、わたしたちの救主キリスト・イエスの出現によって明らかにされた恵みによるのである。キリストは死を滅ぼし、祝福によっていのちと不死とを明らかに示されたのである。

テモテへの第二の手紙2:8 ダビデの子孫として生れ、死人のうちからよみがえったイエス・キリストを、いつも思っていなさい。これがわたしの福音である。(9)この福音のために、わたしは悪者のように苦しめられ、ついに鎖につながれるに至った。しかし、神の言はつながれてはいない。

ピレモンへの手紙1:13 わたしは彼を身近に引きとめておいて、わたしが福音のために捕われている間、あなたに代って仕えてもらいたかったのである。

ペテロの第一の手紙 4:17 さばきが神の家から始められる時がきた。それが、わたしたちからまず始められるとしたら、神の福音に従わない人々の行く末は、どんなであろうか。

ヨハネの黙示録 14:6 わたしは、もうひとりの御使が中空を飛ぶのを見た。彼は地に住む者、すなわち、あらゆる国民、部族、国語、民族に宣べ伝えるために、永遠の福音をたずさえてきて、(7)大声で言った、「神をおそれ、神に栄光を帰せよ。神のさばきの時がきたからである。天と地と海と水の源とを造られたかたを、伏し拝め」。